

## 提出書類等様式一覧

名 称		提出時期	提出先
1	制限付一般競争入札参加申請書	公告文のとおり	消防局警防課  書留等（簡易書留も可）にて  郵送すること
2	入札書		
3	業務費内訳書（表紙）		
4	業務費内訳書（設計書）		
5	業務実績調書 及び 業務実績の分かる契約書等（写）		
6	配置予定の業務責任者の資格と 雇用関係を証する書類（写）		
7	宛名シール	公告文のとおり	郵送用封筒に貼付
8	設計図書等に関する質問書	公告文のとおり	消防局警防課  F A Xにより申込又は送付
9	制限付一般競争入札参加確認書		

※上記以外に公告文等にて提出を求めている必要書類（業務に関する許可証等）については、その全てを提出すること。

# 制限付一般競争入札参加申請書

令和 年 月 日

明石市長 様

(申請者)

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

業 者 コ ー ド \_\_\_\_\_

下記業務について、制限付一般競争入札（郵便方式）に参加したいので、関係書類を添えて申請いたします。

下記業務の落札者の要件として、明石市税の納税状況の確認が必要なときは、市長が関係課に報告を求めることに同意します。

また、下記業務の開札日の前日において、国税を完納していること（滞納していないこと）及び落札者として決定された場合においては、契約締結期限までの間に、国税の滞納がないことを証する納税証明書を提出することを誓約いたします。なお、国税の滞納がないことを証する納税証明書を提出できないときは、下記業務の落札決定が取り消されること及び指名停止措置（6か月）を受けることについて承諾するとともに、これらの措置の実施について、一切の異議を申し立てません。

また、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる以下の者のいずれにも該当しないことを併せて誓約いたします。

- (1) 指定暴力団員
- (2) 指定暴力団員と生計を一にする配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）
- (3) 法人その他の団体であつて、指定暴力団員がその役員となっているもの。
- (4) 指定暴力団員が出資、融資、取引その他の関係を通じてその事業活動に支配的な影響力を有する者（前号に該当するものを除く。）

なお、該当するか否かの確認が必要なときは、明石市が兵庫県明石警察署長に照合することを承諾します。

記

1. 業 務 名 \_\_\_\_\_ 防火水槽点検業務委託 \_\_\_\_\_

2. 配置予定の業務責任者 \_\_\_\_\_ (資格 \_\_\_\_\_)

- ※1 2については、公告文において業務責任者の指定のある場合のみ記載してください。
- ※2 業務責任者については、資格を有することを確認できる資格証・免状の写し等（公告文において指定のある場合のみ）と、雇用関係の分かる通知書等の写しを必ず添付してください。添付されていない場合は、入札が無効となります。
- ※3 業務責任者については、公告文に対応する適正な技術者等を記入してください。

雇用関係を証する書類は以下のものとします。  
健康保険資格証明書（雇用証明）、雇用保険被保険者資格取得等確認通知書、住民税特別徴収税額通知書、健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書、その他直接的かつ3か月以上の恒常的雇用関係を証するもの

下記には記入しないでください。

審 査 結 果
適 ・ 否

# 入札書

業務名称 防火水槽点検業務委託

金額		十億			百万			千			円

上記の件について、日本国の法令及び明石市契約規則を遵守し、設計図書及び図面並びに現場等熟知のうえ、上記の金額をもって入札します。

なお、この入札は、談合行為（明石市業務委託約款第16条第1項各号の規定による受託者の違法行為をいう。）によるものではないことを約束し、これに違約して契約を締結したことが認められた場合には、同条の規定に従い、契約金額の10分の1に相当する金額を違約金として支払うこと及び明石市からの損害賠償の請求に応じることを誓約します。

令和 年 月 日

明石市長様

住 所 .....

入札者 商号又は名称 .....

代表者職氏名 ..... (印)

- ※注意 (1)金額は訂正しないこと。  
(2)入札書に記載する金額は、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する額を、入札書に記載すること。(消費税抜きの金額)  
(3)上記記載の金額と業務費内訳書の合計金額は必ず一致させること。一致しない場合は無効となります。

# 業 務 費 内 訳 書

業 務 名 称

防火水槽点検業務委託

---

入札者

商号又は名称  
代表者職氏名

印

## 業 務 内 訳 書

工 種	種 別	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防火水槽点検業務						
直接人件費						
	机上調査等	2.0	式			既存資料の整理 道路占用に係る警察協議
	現況調査	2.0	基			
	基礎データシート作成	2.0	基			データ整理含む
	安全性の判定	2.0	基			
	報告書作成	1.0	式			
	打合せ協議	1.0	式			打合せ協議等
直接人件費計						
直接経費						
	現況調査器具損料費	2.0	基			
	安全費	2.0	式			
直接経費計						
	その他原価	1.0	式			
	一般管理費等	1.0	式			
合 計						

## 防火水槽点検業務委託特記仕様書

明石市消防局管理の防火水槽の点検業務を下記により委託する。

### 1 業務内容

#### (1) 調査業務

受託者は、下記に掲げる項目について調査を実施する。

区分	調査項目	内容
目視調査	ひび割れ	ひび割れの形状（幅、長さ）やひび割れ付近の状況を観察し、計測する。
	変形（たわみ）	目視で認められた、たわみを計測する。
	鉄筋露出	鉄筋の露出状況を観察し、箇所数を把握する。
	剥離・剥落・欠損・豆板	深さ20mm以上の箇所に対して、概略の発生面積を把握する。
	侵入水の有無	侵入水が認められる箇所数を把握する。
	補修跡	補修跡の箇所数を把握するとともに概略の面積を把握する。
簡易調査	打音検査	コンクリートの表面をたたき、異常音がしないかどうかで内部欠陥や強度劣化の可能性を探る。
	圧縮強度推定試験	シュミットハンマーによりコンクリート表面を打撃し、その反発硬度から圧縮強度の推定を行う。

#### (2) 調査に係る作業等

受託者は、調査実施にあたり下記の作業を実施する。

- ア 防火水槽の水抜き
- イ 防火水槽内の汚泥及び堆積物の除去
- ウ 防火水槽内面の洗浄
- エ 調査後の防火水槽への水張り及び水張り中の監視警備

### 2 業務場所

別表1の通り

### 3 実施予定表の提出

契約締結後速やかに点検予定日について消防局警防課と協議すること。

#### 4 報告

受託者は防火水槽ごとに危険度等を判定し、その内容を報告すること。また判定要素をまとめた報告書を作成すること。

#### 5 支払条件

支払条件にあつては、全額完了払とする。

#### 6 その他

- (1) 原則として、現地調査、データ入力等に係る機材等は受託者において準備すること。
- (2) 点検時に発覚した重大な損傷等については、随時、消防局警防課へ報告し、その指示を受けるものとする。また、軽微な損傷等については報告書にまとめるものとする。
- (3) 点検に係る道路使用・占用については、受託者において申請し、その原本若しくは写しを契約締結後、消防局警防課へ提出すること。尚、警察協議において変更が生じた場合には受託者において負担するものとする。
- (4) 受託者は、点検時及び給水時は必ず交通誘導員の配置を行い、安全確保を図ること。配置の人数については、以下の通りとする。

業 務 場 所	交通誘導員 A	交通誘導員 B	備 考
福里カイズカ公園内 防火水槽	—	1	
大久保町大窪占用空地 防火水槽	—	1	

交通誘導員 B：警備業者の警備員で、交通誘導員 A（交通誘導警備業務に従事する交通誘導警備業務に係る 1 級検定合格警備員又は 2 級検定合格警備員）以外の交通誘導に従事するもの。

- (5) 防火水槽の水張りに使用する水源については、委託者が指定する消火栓もしくは別途指示するものを活用すること。
- (6) 防火水槽内の汚泥については、受託者において適正に処分するものとする。
- (7) 仕様の定めのない事項については、別途協議するものとする。

## 別表

## 令和8年度 防火水槽点検予定一覧

No	水利番号	設置年	経過年数	所在地	構造	容量	備考
1	285301	昭和52年	49	明石市二見町福里590番地16 福里カイズカ公園内	RC造	40m <sup>3</sup>	—
2	265301	昭和55年	46	明石市大久保町大窪2620番地208 大窪占用空地	RC造	40m <sup>3</sup>	貯水なし(原因不明)

# 業 務 実 績 調 書

住 所  
商号又は名称  
代表者職氏名

業 務 名		
発注機関名		
履 行 場 所		
受 注 方 法	元請	元請
契 約 金 額		
履 行 期 間		
業務内容（本市の業務概要に即して具体的に記入すること。）		

- ※ 実績については、平成28年4月1日から令和8年5月31日までの間に完了した国、地方公共団体又はそれに準じる機関（公社・公団・事業団等）における実績を記入してください。
- ※ 上記実績に関連する契約書、図面、特記仕様書等（写）を添付してください。
- ※ 実績は、発注案件に該当するものを記入してください。記入しきれない場合には、本書をコピーしてください。

# 宛 名 シ ー ル

※線に沿ってお切りください



〒673-0044  
明石市藤江924-8

書留

明石市 消防局警防課

業務委託契約担当者 宛

## 差出人（入札者）

住 所	
商号又は名称 及び代表者職 氏名	業者コード（ ）
業 務 名	防火水槽点検業務委託

- ※ 角2型封筒（A4が折らずに入るサイズ）の表面に上記シールを必ず貼付してください。
- ※ 1通の封筒の中に他の業務の関連書類があった場合は、関連する全ての案件において無効となる場合がありますので、ご注意ください。
- ※ 業者コードは、明石市ホームページ「入札コーナー」の「業者登録一覧表」に掲載しています。
- ※ 郵送にあたっては、次ページの通知「郵便方式による制限付一般競争入札及び公募型プロポーザル方式等における申請書類等の提出方法について（通知）」を必ず確認のうえ、郵送してください。

各 位

明 石 市

郵便方式による制限付一般競争入札及び公募型プロポーザル方式等における  
申請書類等の提出方法について（通知）

このたび、郵便方式による制限付一般競争入札及び公募型プロポーザル方式等における申請書類等の提出方法について、特にご注意いただきたい点を下記のとおりあらためてお知らせいたします。

記

1 申請書類等の提出方法について

下記(1)及び(2)を満たすもののみを「有効」として取り扱い、それ以外の場合は「参加申請の無効」とします。

- (1) 郵便局が配達していること
- (2) 明石市が受領した事実の証明が可能な方法によること  
(郵便局が対面で届け、明石市が受領印を押すもの)

【公告文例】

・入札参加の手続き

郵送方法は書留等（簡易書留も可）の郵便局が配達し、明石市が受領した事実の証明が可能な方法で〇〇室〇〇課宛としてください。申請書類等を〇〇室〇〇課へ持参することは認めません。

なお、この場合の郵送料は、入札結果にかかわらず入札参加希望者の負担とします。

・参加申請の無効(※)

持参、宅配便等で〇〇室〇〇課に直接送致されたもの

書留等の郵便局が配達し、明石市が受領した事実の証明が可能な方法以外の方法で郵送されたもの

(※)参加申請が無効となる具体例

- (1) 郵便局が配達していない場合…持参、郵便局が配達していない宅配便等
- (2) 明石市が受領した事実の証明が可能な方法ではない場合…郵便局が配達しているものであっても、  
(郵便局が対面で届け、明石市が受領印を押すものではない場合) 普通郵便、特定記録、レターパックライト、スマートレター等

問い合わせ先  
明石市総務局財務室契約担当  
電話番号 078-918-5012

# 設計図書等に関する質問書

令和 年 月 日

明石市長 様

(消防局警防課

業務委託契約担当者 宛)

会社名

担当者

連絡先

このことについて、次のとおり質問します。

業務名称 防火水槽点検業務委託

	質問内容
1	
2	
3	
4	

質問に対する回答（質問回答書）は、明石市ホームページに掲載します。

※ファクシミリ（078-918-5983）で送信した後、電話（078-918-5271）にて必ず着信確認を行ってください。

# 制限付一般競争入札参加確認書

令和 年 月 日

明石市長様  
(消防局警防課  
業務委託契約担当者 宛)

(申込者)  
住 所  
商号又は名称  
業者コード

下記のとおり、制限付一般競争入札に参加するために、郵便物を貴市に書留等にて確かに送付しましたので、ご査収ください。

記

- 参加申込業務名 防火水槽点検業務委託
- 書留等郵便物差出日時<必ず書留・特定記録郵便物等受領証(お客様控)を添付すること>

ここに添付してください

書留・特定記録郵便物等受領証			
(ご依頼主のご住所・お名前)			
見 本			様
お届け先のお名前	お問い合わせ番号	申出損害賠償額	摘 要
様			
様			
様			
			受付印

※ 制限付一般競争入札参加申請書等を送付後、当日中に FAX (078-918-5983) により明石市消防局警防課へ送付してください。